

令和8年度学校評価の実施について

(1)自己評価結果表

評価の領域	具体的評価項目	評点	評価	成果と課題
【学校運営・教育目標】	「和」の精神を大切にされた学校づくり、人間力を高める徳育が実践されている	83.0	A	建学の精神に基づき、人間力教育ができています
	スクールミッション・スクールポリシー等の学校経営の方針・教育目標が理解・共有されている	80.9	A	多様化する社会への対応ができています
	自他の人権を守り、人として互いを尊重し合う人づくり、学校づくりに努めている	80.1	A	概ねできています
	宗門校としての伝統・文化を尊重しこれを礎としつつ、学びに向かう姿を大切に育成し、確かな学力を得ていく教育を推進している	83.3	A	感謝と思いやる心を持った教育活動ができています
	「感謝」「寛容」「互譲」を心に、ハラスメントのない和やかな組織づくりに努めている	79.8	B	個別面談の実施により概ね良好である
	少子化等、激変する社会に対応し、入学志願者確保に向けた取り組みを一層前進させ、全職員連携のもとに本校の将来を見据えた学校改革・改善を推進している	79.0	B	教職員間の適性に応じた人事配置が課題
【教育課程・学習指導】	学習指導要領や学校の教育目標を踏まえた教育課程が編成、周知されている	79.8	B	教職員間で、教育目標の伝達スピード感が必要
	生徒の実情に応じた教育課程・シラバスの実践を通じ、学習意欲向上や教育効果に役立っている	80.6	A	概ねシラバスを効果的に活用できている
	学習到達状況に応じ、生徒を大切に学習支援体制が整っている	81.0	A	朝学等により基礎学力の向上が図られている
	観点別評価の実施により生徒の学習改善、および教員の指導改善につながっている	79.3	B	生徒・教員の双方にメリットをもたらした
	高大幼等など学校間連携や実社会との連携を生かし、他校にない探究・体験的な学習活動を推進し、未来を生き抜く力を育む教育に取り組んでいる	87.1	A	高大接続の課題を解決する効果があらわれた
【進路指導】	生徒の個性、適性に応じた進路指導が学校全体で取り組まれている	81.0	A	個別面談等で適正を生かした指導ができています
	進路実現に向け、生徒への親身な支援体制が充実し、的確な進路指導が行われている	81.0	A	難関私立大現役合格進学率が上がっている
	適切な勤労観・職業観など、生徒が主体的に進路を選択する力を育成する指導が推進されている	80.7	A	各学年の進路ガイダンス等により適正な指導ができています
【生徒指導】	生徒理解を深め、全教職員の共通理解と協力のもと、きめ細やかな生活指導が行われている	78.1	B	ほぼ守られているが、一部、登下校のマナーに課題が残る
	挨拶・言葉遣いをはじめ、礼儀やマナーを重視し、徳性を高める指導に取り組んでいる	81.3	A	挨拶を中心とした指導ができています
	生徒指導の方針について、生徒・保護者へ理解・協力が得られるよう周知されている	78.7	B	教職員間の情報共有が課題である
	いじめを許さず、「思いやり」のある安心安全な学校づくりに取り組んでいる	75.8	B	初期対応により重大事案にはいたっていない
【保健・安全・防災】	保健室のほか、ハートルームなどの場を設けカウンセラー等も配備しつつ、一人ひとりの気持ちに寄り添う保健指導や教育相談体制が適切に実施されている	82.6	A	生徒の悩み相談に誠実に対応できている
	避難訓練をはじめとした防災教育を通じ、自他の命を守る防災意識の向上に取り組んでいる	84.3	A	毎年、避難訓練を実施し防災意識が高くなっている
【学校行事・課外活動】	明確な目的を共有し、事前指導、事後指導を含めて生徒の成長につながる学校行事、特別・課外活動となるようブラッシュアップしながら実施している	82.7	A	時代の背景に合わせて計画し成果が上がっている
	学校行事や課外活動等を通じ、保護者・卒業生・地域等との交流が深まり、学校の理解や支援につながっている	82.3	A	地域交流の活性化に繋がっている
	部活動・ボランティア活動などをはじめ課外活動等が適切・安全な運営体制のもと、生徒が積極的にイキイキと参加し実施されている	82.5	A	概ねできています
【研修・研究】	教職員が校内外の研修に取り組む機会があり、自身の資質向上や業務改善につながっている	80.0	A	教職員の学びの成果があらわれている
	教科指導、また生徒指導の力量の向上のため、個人またはグループで研修・研究に努めている	80.3	A	研修プラス自己研鑽で指導に役立っている
【広報】	広報活動を多様かつ複合的な情報発信により充実させ、広く学校の理解、協力、支援につなげる取り組みを常時改善・前進させる	81.3	A	インスタグラムを開設し情報発信が積極的にできている
【国際教育】	グローバル人材育成の方針に則り、語学力や文化知識の涵養を図りつつ、諸外国との留学生交換を行い、ハイブリッドなグローバル教育を推進する	82.4	A	コロナ禍も収束し海外留学が実施できている
【情報教育】	ICTやAI等の飛躍的技術革新のSociety5.0時代に対応する情報教育および情報機器を活用した学習活動を推進している	80.4	A	生徒全員が使用するiPad活用の成果が上がっている
【施設設備】	中・長期的視点に立った整備計画に基づき、施設設備が適切かつ、安全に管理されている	82.7	A	LED化を進め、普通教室すべて完了

※評価は評点(100点満点)により A…十分達成している(80点～100点) B…概ね達成している(60点～80点) C…どちらかという達成されていない(40点～60点) D…ほとんど達成されていない(40点以下) で評価した。

※評点は生徒・保護者・教職員へのアンケート結果を平均し、100点満点に換算したものである。

令和8年度学校評価の実施について

(1)学校関係者評価結果表

評価の領域	評価項目	評点	評価
教育活動等	地域の人材や施設を教育活動に活かしている	88	A
	見学の精神(和の精神)を地域に浸透している	80	A
生徒の活動等	学校生活は楽しそうで、生き生きとしている生徒が多い	96	A
	登下校のマナーが身につけている	96	A
	近隣に迷惑がかからないような行動を心がけている	92	A
地域貢献等	地域の活動や行事に協力している	84	A
	校舎やグラウンド、通学路等を清掃し、環境美化に努めている	88	A
	防犯・防災に対して、地域に協力している	88	A
	教職員は、地域の方に誠意をもって対応している	92	A
	生徒は、社会貢献(ボランティア等)の活動や部活動により地域に貢献している	76	B
その他	教職員は、生徒の良き手本になっている	96	A
	ホームページ等で地域に、教育活動を分かりやすく伝えているか	96	A

※評価は評点(100点満点)により A…十分達成している(80点～100点) B…概ね達成している(60点～80点)
C…どちらかという達成されていない(40点～60点) D…ほとんど達成されていない(40点以下) で評価した。

※評点は学校関係者評価委員会(地域自治会代表・同窓会長・近隣幼稚園・郵便局長・地元企業社長・地元商店主)による自己評価結果表に対する分析・評価と学校関係アンケート結果を平均し、100点満点に換算したものの。

(2)学校関係者評価委員の本校に対するご意見・ご要望

- 教員が毎日、通学路に立ち、通学指導をしていることは、評価できる。地域の防犯にも貢献している。
- 通学路での挨拶や校門での一礼が徹底されており好感が持てる。
- 教育む方針として、しっかり指導等されている。
- 規則正しく良好な校風を感じる。
- コロナ禍も落ち着き、地域との多様な活動を期待している。